

収支の明細書の書き方

① 年月日

郵送で提出する場合は、郵便を投函する日を記入します。
持参の場合は、申請書を提出する日を記入します。

② 1申請者名等

住所（又は所在地）、氏名（又は名称）を記入します。

③ 2直前1年間における各月の収入及び支出の状況

申請書を提出する日の前一年間各月の「①総収入金額」と「②総支出金額」、「差額（①－②）」を記入します。

「③差額（①－②）」の金額がマイナスの時は、金額の前に「－」又は「▲」を付けます。

臨時的な収入や支出があった月については、「備考」にその理由を記入します。

④ 3今後の平均的な収入及び支出の見込金額（月額）

【法人等で事業を行っている場合】

「申請者が法人等の場合」にチェックを入れます。

「収入」…売上収入その他の恒常的な収入を記入します。

「支出」…仕入、従業員給与、役員報酬、家賃、諸経費、借入返済などの支出を記入します。

【個人の場合】

「申請者が個人の場合」にチェックを入れます。

「収入」…給与及び報酬の手取り額、不動産賃料収入、その他恒常的な収入を記入します。

年金は、1か月あたりの相当額を記入します。

「支出」…申請者及び申請者と生計を一にする配偶者その他の親族のために実際に支払う生活費を記入します。

生活費の例：住居費（家賃・駐車場代・住宅ローン）、食費、水道光熱費、通信費、交際費、医療費、教育費、保険掛金、借入返済

申請者を生計を一にする配偶者その他の親族の中に、生活費を負担している人がいる場合は、「家族等の収入」と記入し、その人の負担金額をマイナスで記入します。

※「生計を一にする家族の人数（申請者本人を含む）」には、申請者本人及び申請者と生計を一にする配偶者その他親族の人数を記入します。

⑤ 4今後1年以内における臨時的な収入及び支出の見込金額

今後1年以内における臨時的な収入及び支出の見込金額を記入します。

「臨時収入」…例えば、不要不急資産の売却、新規借入や貸付金の回収等による臨時的な収入が見込まれる場合に、その内容、年月及び金額を記入します。

「臨時支出」…例えば、事情継続のためのやむを得ない設備・機械の購入等による臨時的な支出が見込まれる場合に、その内容、年月及び金額を記入します。

⑥ 5今後1年以内に納付すべきことが見込まれる国税及び地方税等

今後1年以内に納付すべきことが見込まれる国税、地方税、社会保険料等について、その納付すべきこととなる年月、税目及び金額をそれぞれ記入します。

⑦ 6家族（役員）の状況

申請者が法人の場合は、全ての役員について、その役職、氏名、生年月日、報酬額（月額）、所有財産等を記入します。収入金額は、源泉徴収される所得税等を控除する前の金額を記入します。

申請者が個人の場合は、生計を一にする親族について、続柄、氏名、生年月日、収入金額、職業、所有財産等を記入します。

⑧ 7分割納付年月日及び分割納付金額

「納付年月日」…猶予期間中の各月の納付年月日を記入します。

「①納付可能基準額」…「3今後の平均的な収入及び支出の見込金額（月額）」欄の「③納付可能基準額（①－②）」欄に記入した金額を転記します。

「②季節変動等に伴う増減額等」…「2直前1年間における各月の収入及び支出の状況」欄のほか、例年の収支状況を基に、「3今後の平均的な収入及び支出の見込金額（月額）」欄で算出した「③納付可能基準額（①－②）」と比較し、季節変動等に伴う増減額を記入します。なお、減額の場合は、金額の前に「▲」を付けます。

「③臨時的入出金額」…「4今後1年以内における臨時的な収入及び支出の見込金額」欄を基に、納付年月における臨時的入出金額の合計額を記入します。なお、減額の場合は、金額の前に「▲」を付けます。

「④国税等納付額」…「5今後1年以内に納付すべきことが見込まれる国税及び地方税等」欄に記入した、納付年月における国税などの納付見込額を転記します。

「⑤分割納付金額（①＋②＋③－④）」…各月ごとに、「①納付可能基準額」欄の金額から、「②季節変動等に伴う増減額」欄の金額及び「③臨時的入出金額」欄の金額を加算し、「④国税等納付額」欄の金額を減算した金額を記入します。なお最終の納付年月日の「⑤分割納付金額（①＋②＋③－④）」欄には、「〇〇円（本税の残額）＋延滞金」と記入します。

記入例とあわせて
ごらんください

記入例

収支の明細書

① 令和〇年〇月〇日

書き方とあわせてごらんください

1 申請者名等

住所 所在地	一宮市〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	氏名 名称	〇〇株式会社
-----------	-----------------	----------	--------

2 直前1年間における各月の収入及び支出の状況

年月	①総収入金額	②総支出金額	差額(①-②)	備考
令和2年3月	1,000,000円	4,405,000円	795,000円	③
令和2年4月	5,050,000円	4,152,000円	898,000円	
令和2年5月	4,900,000円	4,100,000円	800,000円	
令和2年6月	5,400,000円	4,275,000円	1,125,000円	
令和2年7月	5,100,000円	4,170,000円	930,000円	
令和2年8月	4,900,000円	4,295,000円	605,000円	事業用車両の売却代金として30万円の臨時収入があった 製造用機器の故障による修繕費に300万円の臨時支出があった 工場内の電気設備の定期点検費用として20万円の臨時支出があった 事業用車両3台の車検代として40万円の臨時支出があった
令和2年9月	4,700,000円	4,030,000円	670,000円	
令和2年10月	4,400,000円	6,420,000円	-2,020,000円	
令和2年11月	3,900,000円	3,190,000円	710,000円	
令和2年12月	4,950,000円	4,120,000円	830,000円	
令和3年1月	3,250,000円	3,873,000円	-623,000円	
令和3年2月	4,100,000円	4,270,000円	100,000円	

3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額(月額)

<input checked="" type="checkbox"/> 申請者が法人等の場合		<input type="checkbox"/> 申請者が個人の場合		生計を一にする家族の人数(申請者本人を含む)		
収入	売上	4,200,000円	支出	仕入	1,500,000円	
	④	従業員給与		850,000円	給与	
		役員報酬		650,000円	報酬	
		家賃等			年金(1か月相当)	
		諸経費		348,000円	事業所得(1か月相当)	
		借入返済		450,000円		
		社会保険料		202,000円		
①収入合計 4,200,000円		②支出合計 4,000,000円		①収入合計		
納付可能基準額(①-②) 200,000円		納付可能基準額(①-②)				

4 今後1年以内における臨時的な収入及び支出の見込金額

	内容	年月	金額
臨時収入	⑤ 〇〇精密工業株式会社への貸付金の回収	令和3年12月	1,500,000円
		年 月	円
		年 月	円
		年 月	円
臨時支出	電子部品組立機械の老朽化による新規購入費用 工場施設内の電気設備の定期点検費用	令和3年8月	450,000円
		令和3年10月	200,000円
		年 月	円
		年 月	円

5 今後1年以内に納付すべきことが見込まれる国税及び地方税等

年 月	税 目	金 額	年 月	税 目	金 額
令3年 4 月	固定資産税・都市計画税	6 50,000 円	令3年 7 月	固定資産税・都市計画税	50,000 円
令3年 5 月	法人税、法人県民税、法人市民税	300,000 円	令3年 1 1 月	消費税・地方消費税（中間）	740,000 円
令3年 5 月	消費税・地方消費税（確定）	740,000 円	令3年 1 2 月	固定資産税・都市計画税	50,000 円
令3年 7 月	源泉所得税	120,000 円	令4年 1 月	源泉所得税	120,000 円

6 家族(役員)の状況

続柄 (役職)	氏 名	生 年 月 日	収入・報酬(月額) (専従者給与を含む)	職業・所有財産等
代表者	〇〇 〇〇	昭和〇年〇月〇日	350,000 円	
取締役	〇〇 〇〇	昭和〇年〇月〇日	300,000 円	
		年 月 日	円	
		年 月 日	円	

7 分割納付年月日及び分割納付金額

納付年月日	①納付可能基準額	②季節変動等に 伴う増減額	③臨時的入出金額	④国税等	⑤分割納付金額 (①+②+③-④)
令和3年3月31日	200,000 円	8 0 円	0 円	0 円	200,000 円
令和3年4月30日	200,000 円	0 円	0 円	50,000 円	150,000 円
令和3年5月31日	200,000 円	0 円	0 円	1,040,000 円	0 円
令和3年6月30日	200,000 円	0 円	0 円	0 円	200,000 円
令和3年7月31日	200,000 円	0 円	0 円	170,000 円	30,000 円
令和3年8月31日	200,000 円	0 円	▲ 450,000 円	0 円	0 円
令和3年9月30日	200,000 円	0 円	0 円	0 円	200,000 円
令和3年10月31日	200,000 円	0 円	▲ 200,000 円	0 円	0 円
令和3年11月30日	200,000 円	0 円	0 円	740,000 円	0 円
令和3年12月31日	200,000 円	0 円	1,500,000 円	50,000 円	520,000 円
	円	円	円	円	円
	円	円	円	円	円

【備考】

--